

(報道発表資料)

宮崎中央農業協同組合
西日本電信電話株式会社宮崎支店

J A宮崎中央とNTT西日本が令和4年度「九州電波協力会長表彰」を受賞

宮崎中央農業協同組合（組合長：栗原 俊朗、以下 J A 宮崎中央）と西日本電信電話株式会社宮崎支店（支店長：柴畑 秀哉、以下 NTT 西日本）は、電波利用及び情報通信（ICT）の推進・普及による地域活性化への貢献が認められ、総務省九州総合通信局が実施している令和4年「電波の日・情報通信月間」における表彰「九州電波協力会長表彰[※]」を受賞しました。

今後も更に、ICTを推進し、地域活性化へ貢献し続けてまいります。

1. 受賞業績

宮崎県が抱えている施設園芸分野の人手不足の解消に向け、NTT 西日本はソーシャル ICT パイオニアとして J A 宮崎中央と連携し、重油タンクの残量を I o T センサーを用いて測定する遠隔測定システムを開発・導入することで地域の課題解決に大きく貢献いたしました。

また、I o T センサーの開発にあたっては、携帯電波の中で LPWA（Low Power Wide Area）を採用し低コストで且つ効率的な運用を実現させました。

本取組みは、今後世の中が抱える労働人口不足に対する電波の新たな活用方法として広く展開できる事案であり、電波利用の発展に大きく貢献するものと評価をいただきました。

2. I o T センサーの導入経緯・状況

- (1) トライアル期間（2018年12月～2019年3月）を経て、商用化における開発・改善を実施
- (2) 実証導入 2020年1月～2020年3月にかけて約100タンクへ導入
- (3) 本格導入 2020年11月～2021年4月の工事にて約1,000タンクへ導入
- (4) 本格導入 2021年9月～2022年3月にかけて約2,100タンクへ導入

L P W A 総導入数：約 2,600 個

3. 関連記事

（上記 2. ①のトライアル開始お知らせ記事）

https://www.ntt-west.co.jp/newscms/miyazaki_info/8366/osirase20190111.pdf

4. 九州総合通信局報道発表資料

<https://www.soumu.go.jp/soutsu/kyushu/press/220527-1.html>

※「電波の日・情報通信月間」における表彰について

九州総合通信局及び九州電波協力は、毎年「電波の日」（6月1日）及び「情報通信月間」（5月15日～6月15日）に際し、電波利用及び情報通信の発展・普及等に功績のあった方々を表彰。



<感謝状授与式> 左から

九州電波協力会 会長 朝倉 順治

J A宮崎中央 経済部長 松山 秀人



<授賞式参加メンバー> 左から順に

NTT西日本 宮崎支店 ビジネス営業部 担当部長 蒲生 健一

NTT西日本 宮崎支店 副支店長 大友 健一郎

J A宮崎中央 経済部長 松山 秀人

J A宮崎中央 経済部（燃料課）課長 椎原 聡

*ニュースリリースに記載されている情報は、発表時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。ご意をお願いいたします。